

令和7年度 四街道市立八木原小学校 学校運営に関する評価(学校運営協議会)
令和8年2月27日

A良い(適切である) B概ね良い(概ね適切である)
Cやや努力を要する(やや改善が必要である) D努力を要する(改善が必要である)

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | めざす学校像・児童像・教師像について ・「学校経営グランドデザイン」参照 | A | ・学校経営グランドデザインに基づく取組が計画的に実施されており、内容も妥当である。 |
| 2 | 「命の教育」の推進 ・いじめの未然防止や早期対応、長期欠席者への対応 ・「いじめ撲滅キャンペーン」における取組 や教育相談期間の設定、教育相談関係アンケートの実施 ・スクールカウンセラー等、関係機関との連携 ・道徳教育の充実や教職員の人権研修 | A | ・アンケートや個別面談など、多様な方法で児童の声を丁寧に聴き取り、課題を早期に察知して対応しようとする体制が整っている。 |
| 3 | 特別支援教育の充実 ・特別支援教育コーディネーターを中心とした組織的取組 ・児童一人一人に応じた的確な支援 ・関係機関等との連携 | A | ・学校は熱心に対応してくれている。 ・児童一人一人の実態に応じた的確な支援が行われており、関係機関との連携も円滑である。 |
| 4 | 学力向上に向けての統一感ある取組 ・教職員の研修(算数科指導を中心に) ・ユニバーサルデザインの観点での授業・環境づくり ・授業ごとに学習のねらいを児童に示すこと ・言語活動の充実による思考力・判断力の育成 ・ノートの使い方の指導 ・司書教諭、学校司書を中心とした読書に関する取組 | B | ・思考力や読解力の定着が十分でなく、基礎的な計算技能(九九など)に課題が残っている。こうした児童への支援を充実させるためには、個別指導を行う人材の確保や支援体制の強化が求められる。 ・外国にルーツをもつ児童が増加しており、対応できる人員の確保が求められる。 |
| 5 | 健康や体力に関する取組 ・体力テストの結果分析や外遊びの奨励 ・体育的な行事への充実した取組 ・養護教諭・保健主事を中心とした健康に関する取組 ・感染症対策 | A | ・日頃から外遊びを積極的に奨励し、なわとびや鉄棒検定などの運動習慣づくりに継続して取り組んでいる。その結果、児童の体力や技能面で、昨年度より確かな伸びが見られる。 |
| 6 | 地域との連携 ・登下校の見守り、環境整備 ・学習支援 ・寺子屋 | A | ・八木原小学校の大きな強みとして、地域との連携の充実が挙げられる。 |
| 7 | 安全教育・安全指導への取組 ・各避難訓練の計画的な実施や交通安全教室の実施 ・安全についての日常的な指導 ・安全点検の確実な実施 | A | ・毎月ワンポイント訓練を実施し、児童が日常的に防災・安全に対する意識を高められるよう取り組んでいる。 |
| 8 | 教職員の不祥事防止、働き方改革への取組 ・不祥事防止に関する教職員研修の実施 ・「報告・連絡・相談」の励行 ・組織として課題に対応 ・事務の効率化による勤務時間の意識化 | B | ・子供たちのために日頃から熱心に取り組んでおり、その姿勢が教育活動全体に表れている。一方で、勤務時間が長時間化しやすい状況が見られるため、業務の精選や働き方の改善に向けた取組も引き続き必要である。 |